

本のカバーを利用して、ブックカバーをする方法

【発明が解決しようとする課題】

書店で行われるブックカバーは、持ち歩くとブックカバーが外れやすい欠点があります。この改善策として本のカバーを利用してブックカバーをする方法を考えました。

ブックカバーを掛ける手順

1. 新書サイズの本の場合



2. 本のカバー外す



3. 本の大きさに対応した用紙を用意する



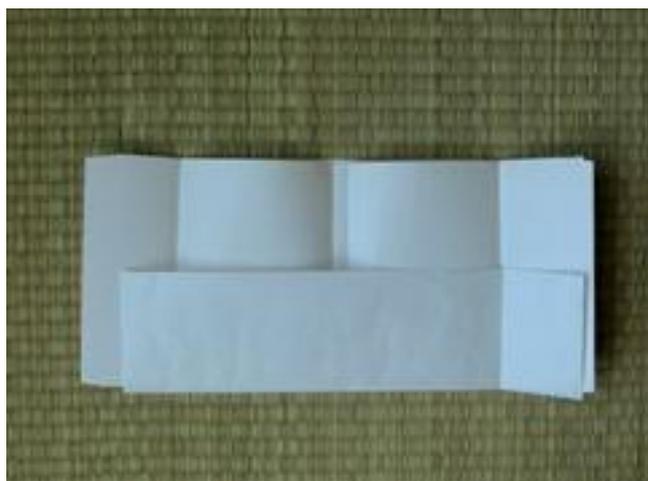
4. 用紙を、本の縦の長さに合わせて下から上に折る



5. カバーの片側端の折り跡に合して用紙に折り目を付ける



6. カバーを広げた状態で用紙の間にはさみ用紙の下端を下げる



7. 本を用紙の間にはさみ、折り目に従い本の端にそって表紙の内側に折り曲げる



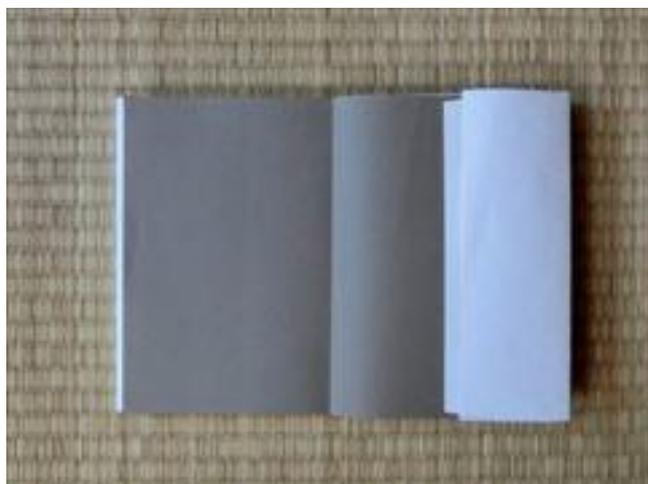
8. ひっくり返して反対面も同じく、用紙を表紙の内側に折り曲げる



9. 表紙を、用紙の端の二重になった部分に差し込む



10. 表紙を、差し込むだところ



11. 裏表紙を、用紙の端の二重になった部分に差し込む



12. ブックカバー完成



【発明の効果】

- 1.本の縦の長さに合わせて折る回数は1回で済み、また書店に於けるブックカバーを折る方法と比較して正確に折れる。
- 2.ブックカバーの上端が開放しているため、本の表紙と裏表紙を、用紙の両端の二重になった部分に簡単に差し込める。※1
- 3.カバーがブックカバーの中に有り二重になるため、書店に於けるブックカバーを掛ける方法に比べ強度が増す。
- 4.用紙が透明PPフィルム等の滑り易い素材であっても、ブックカバーが容易に行える。

※1:用紙の上端が開放しているが、本は重量で下に落ちるため本が飛び出すことは無い。